

2018年全九州フェンシング選手権大会開催要項

(平成30年度全日本フェンシング選手権大会九州地区予選会)

- 主催 九州フェンシング協会
- 主管 熊本県フェンシング協会
- 後援 (公社) 日本フェンシング協会
- 期日 平成30年10月20日(土)～21日(日)
- 会場 ※日程によって会場場所が変更します。
10月20日個人戦 山鹿市鹿本体育館 〒861-0331 山鹿市鹿本町来民722
TEL: 0968-46-5457
10月21日団体戦 翔陽高等学校体育館 〒869-1235 菊池郡大津町室1782
TEL: 096-293-2055

6. 日程

日時	開始時刻	競技種目
10月20日(土)	8:30	開場
	8:50	最終コール
	9:00	開会式
	9:30	フルーレ男女・エペ男女・サーブル男女 個人戦
10月21日(日)	8:00	開場
	8:40	最終コール
	9:00	フルーレ男女・エペ男女・サーブル男女 団体戦
	16:00	閉会式

- 試合規則 国際フェンシング連盟試合規則に準ずる。
(団体戦においては、(公社) 日本フェンシング協会試合規則を適用する)
- 競技方法

◎個人戦(男子フルーレ・エペ・サーブル/女子フルーレ・エペ・サーブル)

①試合方法

プール戦とエリミナシオン・ディレクト方式で行なう。

プール戦は4～7人で行なう。(各試合は5本先取)

エリミナシオン・ディレクト進出者は、男女フルーレ上位32人、男女エペ・サーブル上位16人とし、各試合3セット(サーブルは2セット)、15本先取とする。

決勝トーナメントは4人とし、**3位決定戦を行わない。**

※ 参加人数によっては、試合方法(2セット10本先取)を変更することもある。

②1回戦における順位決定(上位進出)方法

全体のプールの中で

- 勝率の高い方を上位とする。
- 指数(TD-TR)の高い方を上位とする。
- TDの多い方を上位とする。
- 2人以上の選手が32番目(16番目)で同位の場合は、バランジュを行う。

③プール戦について

- ・プール戦の対戦は、片方の選手がトゥッシュを5本先取した時、または、有効な試合時間が3分経過した時に終了し、その時点でトゥッシュを多く取っている選手が勝者となる。記録は5本先取したとき勝者にはVを記し、敗者にはその時点の突数のみを記す。

上記以外でトゥッシュに差がある場合は、勝者にはVの後にその時点の突数を記し、敗者にはその時点の突数のみを記す。

- ・規定時間終了時に同点の場合は次のとおりである。

- 1) アドバンテージ決定のための抽選後、1分間を限度として1本勝負を行う。この間に勝者が決しない場合は、アドバンテージを有する選手が勝者となる。勝者にはVの後に同点時の突数を記し、敗者には同点時の突数のみを記す。
- 2) 1本勝負で勝者が決した場合、記録表に記入するスコアは勝者にはVの後に同点時の突数に1本を加えた突数、敗者には同点時の突数のみを記入する。
- 3) エペにおいては、4：4からのクー・ドゥブル及びタイムアップ後のクー・ドゥブルは記録しない。

④エリミナシオン・ディレクトについて

- ・エリミナシオン・ディレクトの記録もプール戦に準ずる。
- ・同所属の考慮の原則については、エリミナシオン・ディレクトには適用されない。

⑤本年度の全日本フェンシング選手権大会（個人戦各種別4名）の九州地区予選会を兼ねる。

◎団体戦（男子フルレ・エペ・サーブル/女子フルレ・エペ・サーブル）

① 試合方法

- 1) 各チームは監督1名、選手3名で構成され、場合によっては補欠1名がこれに加わる。なお、選手が監督を兼ねることができる。
- 2) 対戦は1試合3分間の9試合リレー方式。45本先取とする。時間終了時の扱いはFIE規則による。なお、試合はエリミナシオン・ディレクトで実施される。
- 3) 3位決定戦を行う。

② 本年度の全日本フェンシング選手権大会（団体戦）の九州地区予選会を兼ねる。

③ 今年度、どの種目が2枠全日本に出場できるかは現在未定

9. 参加資格 (公社) 日本フェンシング協会平成30年度登録会員の者で、九州ブロックの協会に所属（登録）している者。

なお、コール時に、協会登録カードを確認しますので当日、必ず持参する事

10. 表彰
- | | |
|-------|----------------|
| 各種目団体 | 優勝杯 |
| 各種目個人 | 1～3位まで金・銀・銅メダル |

11. 用具検査 用具の検査は主審がピスト上で行う。
なお、不備の場合は最初から警告の対象となるので、注意すること。

12. 参加申込・その他

※参加申込書は（公社）日本フェンシング協会の公式ホームページに掲載されているのでダウンロードして使用すること。

- ① 参加料 個人1人 1種目 3,000円
 団体1団体 1種目 5,000円

- ② **平成30年9月21日(金)正午**までに参加料を下記口座に振り込み、別紙の参加申込書に必要事項を記入のうえ、電子メールで申し込むこと。参加料の銀行振り込みの控えは保管しておくこと。

- ・参加料振込先口座 **肥後銀行 佐土原支店 普通 160309**
 熊本県フェンシング協会 会長 江藤正行 (エトウマサユキ)
- ・参加申込メール送信先 **ota-k@mail.bears.ed.jp**

※件名・ファイル名に(所属団体名)を**必ず記入**すること。

例 2018年全九州フェンシング選手権大会申込(熊本クラブ)

※メールのみの受付とする。受取り後返信メールをするので、届かない場合は連絡すること。

- ・連絡先 熊本県フェンシング協会事務局 太田 健二
 Tel 096-293-2055 (翔陽高校)
- ・確認 申込書・参加費の入金が確認できたら、確認のメールを送るので、申込期日を過ぎても確認メールがない場合は連絡すること。

③ 各県負担金

各県フェンシング協会においては、必ず九州運営負担金**30,000円**を**平成30年9月21日(金)**まで上記熊本県フェンシング協会口座あてに振込むこと。

※負担金については、参加しない県についても負担すること。

※振込手数料は、参加者負担とする。

④ 帯同審判について

参加するにあたり1県1名の帯同審判員の派遣すること。

帯同審判員の派遣がない場合は、30,000円の違約金を支払うこと。

※九州理事会にて決定事項。

13. 個人戦の組み合わせ

シード順および組合せは主催者において実施し、試合当日コール後発表する。

14. 団体戦の組み合わせ

前年度優勝チーム及び第2位のチームをシードとし、その他のチームについては、10月22日(日)に抽選を行う。

15. 宿泊申込み

宿泊は各自で手配すること。

16. 参加種目について

参加種目については、各種目団体1チーム、個人については2種目以内とする。